

追悼特集：大野精一教授（1948-2021）

——大野先生を偲ぶ——



星槎大学大学院横浜キャンパス研究室前で(2019年9月)
写真提供：星槎大学

星槎大学大学院教育実践研究科研究科長を務められた大野精一先生が、2021年10月21日に逝去された。教育実践研究科の設置と発展に尽力され、専門職学位課程における教育実践研究のあり方について真摯に探究を続けられ、また初代研究科長として科をまとめてこられた。星槎大学大学院紀要第3巻第1号に掲載された「教育実践研究とは何か 野村康著『社会科学の考え方ー認識論、リサーチデザイン、手法』を手がかりに」は、書評の形をとりながらも、大野先生の教育実践研究観・教育実践研究科観を述べた絶筆と言えるものである。

心から哀悼の意を表すると共に、深い親交のあった7名の方々に執筆を依頼し、追悼論文集を組ませていただいた。追悼論文集を通して、大野先生のご遺志を引き継ぎ、研究面・教育面で活かしていくことにしたい。

2022年9月

星槎大学大学院紀要編集委員会